

緊急入院

イベント	入院が決まったら		治療当日（治療前）		治療当日（治療後）		治療1～3日目		治療4～8日目		退院日	
月日			月 日		月 日						月 日	
到達目標	治療に向けて不安が軽減できる 入院生活についての不安が軽減できる				合併症の予防、早期発見ができる 転倒転落予防ができる				安静度に応じた日常生活ができる		退院後の生活がイメージできる	
治療薬剤			・持参した薬は、薬剤師に預けて下さい ・預けた薬は、薬剤師が確認します ・確認した薬は、看護師がお返しします ・医師から指示された薬のみ使用します  		・医師の指示に応じて、内服開始することがあります						【薬剤師】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります （入院中に、新たに薬が処方された方のみです） 	
処置検査	【入院が決まったら準備していただく物】 ☐ 現在使用中の薬 ☐ お薬手帳 ☐ ボールペン（必要書類サインのため） ☐ 入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） ☐ マスク ☐ 入れ歯、補聴器、眼鏡（使用している人のみ） ☐ 履のある歩きやすい履物 ＊保険証の確認がお済みでない方は、保険証の確認が必要となります		・検査着へ着替えます ・点滴は基本的には右上肢に行います  		・帰室後、レントゲン・心電図を撮影します ・治療後、必要に応じて数回採血を行います ・治療後、穿刺部位は圧迫します ・治療後から穿刺部位より出血していないか、繰り返し看護師が確認します ・出血していなければ、圧迫を解除します ・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します		・治療後から穿刺部位より出血していないか、繰り返し看護師が確認します ・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します  		・状態に応じて、適宜採血検査、レントゲンがあります ・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します ・「医師の許可」により点滴が終了になります 		・穿刺部位の出血、血腫等を確認します ・出血や血腫がなければ退院となります 	
活動安静度			・床上安静です ・血管内撮影室（4F）へは、ベッドで向かいます		・床上安静です ・治療後は救急病棟・ICUへ入室します		・医師の許可があれば、離床できます ・医師の許可があれば、一般病棟病棟へ移動します		・歩行を中心とした有酸素運動を行います ・日常生活に合わせた指導をしていきます		・退院後の生活に向けて支援していきます	
食事					・看護師がナースコールの位置の確認とベッドの周辺の調整を行います ・移動や移乗の際に不安があれば、看護師を呼んで下さい				・移動や移乗の際に不安があれば、看護師を呼んで下さい		・退院後の食事は、退院時の医師の指示に従って下さい 	
清潔			・検査当日は身体ふきはありません				・看護師にて身体拭きを行います				・退院日は自宅で入浴して下さい ・穿刺部の絆創膏は、退院後にシャワーでぬらした後はがして下さい	
排泄			・尿道カテーテルを装着、挿入します		・床上安静のため、ベッド上で排泄になります				・医師の許可があれば、トイレを利用できます			
看護	・検査に向けて不安が軽減できるよう支援していきます				・検査後に起こる苦痛を最小限にできるよう支援していきます						退院後の生活に向けて支援していきます	
					・入院による環境の変化や身体への負担が軽減できるよう環境調整を行います。							
患者さん・ご家族への説明	【医師から】 ★入院・検査の説明があります。（外来でお済の方はありません） 【看護師から】 ★医師から説明後「入院診療計画書」「同意書」にサインをお願いします（外来で説明がお済の方は、サイン記入後、看護師に提出してください） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます ★病棟案内・入院中の生活、治療の流れを説明します ・ご不明な点は、お電話ください ・病院代表 0568-76-4131 ・患者支援センター 		【医師から】 ★治療直後に主治医より説明があります ★付き添いの方は、手術終了まで4階ディルームでお待ちください ★治療後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます		【医師から】 ★適宜、主治医より説明があります 				【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前10時までになります ・医療事務が請求書を届けます ・病室内に忘れ物がないか確認後、退院となります 			